

大野北地区コミュニティバスの土休日便の運行終了及び平日便の本格運行について

平成 26 年 2 月から平成 29 年 1 月まで 3 年間の実証運行を行ってきた大野北地区コミュニティバス(矢部駅～馬場十字路・淵野辺駅～矢部駅循環線)について、平成 29 年 3 月末をもって土休日便の運行を終了し、4 月から平日便を本格運行することとなりましたので、お知らせします。

1 経過

大野北地区コミュニティバスは、交通不便地区の生活交通を確保するために、平成 26 年 2 月から実証運行を開始しました。

平成 28 年 1 月までの 2 年間の利用実績は、運行継続条件である 1 便当たりの利用人数及び収支比率(車両償却費等を除いた経常費用に対する運賃収入)を満たさなかったため、平成 28 年 2 月から運行ルート及び時刻表を変更しました。

また、平成 28 年 8 月には、沿線自治会等で組織されている「大野北地区コミュニティバス利用促進協議会」から市に対して、特に利用の多い平日便のみでの本格運行が要望されました。

2 運行実績

【全日】

	【1年目】 H26.2月 ～H27.1月	【2年目】 H27.2月 ～H28.1月	【3年目】 H28.2月 ～H29.1月	運行継続 条件
1便当たりの 人数	6.3人	7.4人	9.0人	10.0人
収支比率	32.9%	38.1%	43.9%	50.0%

【平日・土休日別】

	【3年目】 平日	【3年目】 土休日	運行継続 条件
1便当たりの 人数	10.0人	6.7人	10.0人
収支比率	50.0%	29.6%	50.0%

3 結果

運行ルート及び時刻表を変更したことにより、平日・土休日別の利用状況では平日便の利用に大きな効果があったため、平成 29 年 4 月から平日便を本格運行することとなりました。

一方で、全日での運行継続条件を満たすことはできず、変更後も土休日の利用が低調

であったことから、平成29年3月末をもって土休日便の運行を終了することとなりました。

なお、収支の改善を図るために、平成29年6月から大野北地区コミュニティバスの車体広告事業を実施することとし、同年2月15日から広告主の募集を開始しました。

4 その他

- (1)平成29年2月1日から同年3月31日までの間は、本格運行への移行期間とし、これまでどおり全日運行を継続します。
- (2)本格運行後の平日便について、運行ルートやダイヤは、実証運行期間中と変更ありません。
- (3)本格運行後も運行継続条件を満たす必要があることから、地域、バス事業者及び市の三者が協働して、引き続き利用促進に努めていきます。

また、本格運行開始後に利用実績が順調に伸びた場合には、土休日便の再運行についても検討していきます。

問合せ先 交通政策課 042-769-8249
